

いわて県連だより

【第95号】 発行日：2026年8月 発行責任者：自由民主党岩手県支部連合会



自民党



八月二十五・二十六日、党本部青年局主催の熊本有志研修・被災地訪問事業に米内ひろまさ党本部青年局長と、菅原亮太岩手県連青年局長が参加いたしました。

一日目は、熊本地震震災ミュージアムKIOと震災遺構の見学を行った後、熊本県内の青年団体との意見交換会を行いました。過去の震災被害を学び、地元団体の方から、今回の震災被害の概要および、現在の避難所や被災地の状況についてお話を伺いました。

二日目は、実際に被害の大きかった市町村へボランティアとして参加し、住居および敷地内のガレキ撤去等のお手伝いを行いました。一日も早く日常の生業を取り戻し、復旧・復興がなされるよう、引き続き支援と協力を行ってまいります。



【青年局】熊本有志研修会・被災地訪問事業TEAM-11



市町村重点要望調査

八月二十一日と二十八日、県内三十市町村を訪問し、地域が抱える課題や県・国への要望について調査を行う市町村重点要望調査を行いました。

各市町村からは、物価高騰対策や公共交通の維持、道路・港湾など社会資本の整備、災害に強いまちづくりをはじめ医療・福祉、子育て・教育、農林水産業、観光振興、クマなどの鳥獣被害対策など、地域の暮らしと産業を支える幅広い要望が寄せられました。また、人口減少が進む中でも安心して暮らし続けられる地域づくりに向けた切実な声も伺いました。

寄せられたひとつひとつの声を大切に受け止め、県議会議員と国会議員が連携をしながら県政・国政へしっかりと届け、課題の解決と具体的な政策の実現に全力で取り組んでまいります。

みんなの横顔 ㊟

岩手県議会議員 川村 伸浩さん



政治の道を歩み始めて、今年で27年になります。花巻市議会議員を16年務め、その後、岩手県議会議員となり11年。これまで多くの皆様に支えていただきながら、地域の声を県政に届けることを大切に活動してきました。農業や観光、防災、地域経済など、現場に足を運び、皆様と直接お話をすることを何より大切にしています。

現在は花巻市バドミントン協会の会長を務め、競技の普及や青少年の育成にも携わっています。休日には温泉でゆっくり過ごし、心身をリフレッシュしています。これからも初心を忘れず、ふるさと花巻、そして岩手の発展のため、現場第一で取り組んでまいります。

岩手県立高校の今後の在り方や、教育魅力化による還流人口の増加など、教育と地方の活性化を考える上で、大変有意義な視察となりました。

（労働お試し移住制度）や関係人口創生等を行っており、その取組と継続について学んできました。

海士町のスローガン「ないものはない」大切なものはすべてここにある」という言葉の通り、離島という不便さや弱みを逆に活かして強みに変え、学校・行政・地域が一体となり、高校を存続させるだけではなく、地域を未来へつないでいくことが最終の目的。



【県議会自民党・青年局】島根県海士町視察

七月に県議会自民党・岩手県連青年局合同で島根県海士町へ「隠岐島前教育魅力化プロジェクト」の視察を行いました。

このプロジェクトは、島根県隠岐・島前地域で廃校の危機にあった県立高校を地域未来留学校として再生させた「高校魅力化プロジェクト」をはじめ、人材の還流事業として大人の島留学（若者を対象とした就

【党本部女性局主催】女性未来塾特別講座 女性候補者育成コース 受講生募集

【募集期間】令和8年9月30日（水）まで

※詳細は『党本部女性局HP』にてご確認ください。

